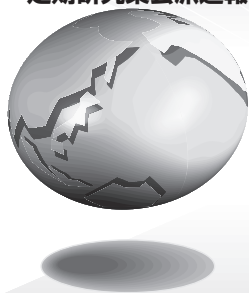


本学会と交流のある海外学会の  
定期研究集会派遣報告



## 中華医学会影像技術学会第25回全国学術大会 (Chinese Society of Imaging Technology: CSIT)

開催場所：天津市，中国

開催期間：2017年9月27～30日

### 自らの国際化への第一歩

派遣員 鶴岡礼奈 熊本大学大学院

2017年9月27日から30日の4日間、中国の天津市にて中華医学会影像技術学会第25回全国学術大会(Chinese Society of Imaging Technology: CSIT)が行われ、日本放射線技術学会と交流のある海外学会の研究集会派遣会員として、大学院で所属する研究室の指導教員である白石順二先生とともに参加させて頂いた。

これまでに、日本放射線技術学会(JSRT)総会学術大会や地方部会などで演題発表をしたが、海外での発表は経験したことがなく、学生であるうちに、国際学会で発表したいという考えを強く抱いていたため、今回の学会派遣募集に興味を持った。

CSITでは2008年より英語セッションが設けられるようになり、今大会では私と白石先生のほか、韓国やタイからの参加者が発表を行った。研究内容にも国ごとの特色が出ており、他国で行われている研究を聴くのは、とても新鮮で興味深かった。CSIT会員の口述による発表も聴講したが、スライドも発表原稿も中国語であったため、研究内容を完全に理解することは難しかった。JSRT総会学術大会では、スライドの全面英語化がなされているが、CSITでもそのような国際化の動きをこれから期待したい。また、中国、日本、韓国、タイ、ベトナム、ミャンマー、それぞれの国の放射線技術の現在に至るまでの進歩を聴ける機会があり、他国の国際学会にもぜひ参加したいと感じた。

私の発表内容は、学部生の頃より自らがやっている研究であり、今回の発表によって、海外の方の意見を聴かせて頂けることを楽しみにしていた。初めての英語での発表であったため、不慣れな部分もあり大変緊



Photo 会場にて(左から李萌先生、小倉代表理事、白石先生、筆者)

張したが、会場からの質問、また、指導教員の白石先生からお褒めの言葉を頂き、大きな自信となった。今回参加できたことは私にとって、本当によい経験になったのではないかなと思う。

### 謝 辞

中華医学会第25回全国影像技術学術大会への参加に際しまして、派遣会員としてこのような貴重な機会を与えて下さいました小倉明夫代表理事をはじめ、関係者各位の皆様、ならびに、研究のご指導、今学会への参加を快諾して下さいました白石順二先生に、この場を借りて心より感謝を申し上げます。